

# 清友

No. 195

2025 年 11 月

(2025 年 11 月 7 日発行)

東京清掃労働組合退職者会

〒102-0072 千代田区飯田橋3-9-3 SK プラザ5F

TEL 03 (3237) 9995 FAX 03 (3237) 4541



奈良 談山神社十三重塔



## STOP 軍拡・排外主義 労働法制&社会保障改悪

11月3日、国会正門前で「今こそ平和といのちと人権を！憲法アクション」が開かれました。退職者会の参加者は9名。

### 高市政権は危険がいっぱい

主催者挨拶、各政党挨拶、国際ジャーナリス伊藤千尋さんのスピーチ、『平和を求め軍拡を許さない女たちの会』のメッセージ、『ピースボート』、『ジェ

ノサイドに抗する防衛大学校卒業生の会』、『改憲問題対策法律家6団体連絡会』リレートークの発言の中で共通していたのは、「高市政権の危険性」でした。

### スパイ防止法は民主主義破壊

集会の中で、特に強調されたのは『スパイ防止法』の危険性です。自民、維新、国民民主、参政、保守等が必要と主張しています。SNS等で「日本はスパイ天国」と喧伝されていますが、日本政府は否定しています。『スパイ防止法』の問題点は、①「国家秘密」の定義が曖昧、②人権侵害と表現の自由の抑制、③政府による恣意的運用の危険性が指摘されています。

### 大軍拡で社会保障改悪

高市は、軍事費のGDP比2%と安保三文書改訂の前倒しを明言しています。軍事費増の財源

押し進めようとしています。既に、高齢者の自己負担比率見直し（一律3割負担案）、25予算案審議で白紙撤回された高額療養費の見直し案復活、介護保険の負担割合見直しなどの検討が進められ、26予算で提案される可能性が高くなっています。軍拡と社会保障は相容れません。

### 労働者にも女性にも冷たい

自民党総裁当選後の会見で、「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を捨て、働いて、働いて、働いて」と発言した高市は、早速、労働時間規制緩和を打ち出しました。『過労死家族の会』は「過労死の増大につながる」と懸念しています。労働時間と生産性は反比例の関係にあり、時代に逆行しています。

また、軍拡と女性の権利拡充も相容れない関係です。軍拡一辺倒の高市政権に女性の権利拡充は期待できません。このような政権は即刻退陣すべきです。

捻出のため、維新との政策合意「社会保障費用削減」に基づき、社会保障切り捨てを



10・6  
日帰り  
ツアー海の生物のおもしろさ再発見！  
バーベキューで大盛り上がり

10月6日、日帰りツアー「葛西臨海水族園見学とBBQ」。

またまた、スタートからアクシデント。集合時間になっても来ない…。今回も複数の当日欠発生。理由があり、仕方ないといえ…。妙案がありますかね。

### 童心？に戻り楽しめた

ちよつと残念なスタートでしたが、葛西臨海水族園はなかなか。有名な大洋の航海者「マダロ」のダイナミックさ、世界の海や東京の海の多彩さに驚き、ペンギンの生態はなんだか嬉し

くなりました。約1時間半の見学は新発見・再発見の連続、童心に戻るってあるんですね。

### BBQはやっぱり面白い

水族園見学の後は、もう一つのイベントBBQ。こちらが本命の方も多かったような。

まず、火起こし。座ったままで役に立たないOさんとTさんの鉄板を用意、押田さん、箱田さん、小澤さんの奥様方が大活躍。美味しくいただきました。とりわけ、瀬瀬さん自家農園の



葛西臨海水族園入り口前にて



朝採れナスは大好評でした。屋外で焼いて食べるってなんでこんなに楽しいのでしょうか。狩猟・採取生活時代のDNA？よく食べ、よく飲み、おなかいっぱい。大満足の楽しい日帰りツアーになりました。

11月21日 博物館見学ツアー

予定通り、国立科学博物館「大絶滅展」見学を実施

新企画「博物館見学ツアー」の第一弾「国立科学博物館特別展『大絶滅展』見学とランチ」は、11月21日です。

特別展の混み具合が心配でした。平日もかなり混むようですが、「長蛇の列で入場券も買えない」というようなことはなさそうですので、予定通り『大絶滅展』を見学することにします。

極力、混雑を避けたいので、参加する方は、

集合時間厳守をお願いします。

見学は入館後フリーの予定です。12時に見学を終了し、河岸を移してランチビールです。申し込み期限まであまり日にちがありません。電話でも結構ですので、お早めどうぞ。



### 来春も毎月行事を行います

1月24日  
2月24日

来春も毎月の行事開催を計画しています。日程が決まっているのは、次の二つです。

#### ■新春の集い

\*開催日 1月24日(土)

11時45分開会

\*会場 飯田橋「楼蘭」

会場は昨年と同じです。なお、会費は検討中です。

「新春の集い」決定  
「演芸鑑賞会」予定

#### ■演芸を楽しむ会

\*寄席 国立演芸場寄席

\*開催日 2月24日(火)

\*会場 すみだトリフォニーホール

その後も、3月中旬に「学習交流会」、3月下旬に「椿山荘の庭園でお花見」、4月から5月に「目黒フィールドワーク」を予定しています。乞うご期待。



# 東京都庁職員退職者連合会親睦交流

都庁退連合親睦交流会は19回目、今年は10月1日「平和資料館、紙漉き体験と昭和レトロな温泉を楽しむ旅」と題し、バスで埼玉県中部を巡りました。清掃退職者会からは岡澤、佐藤、瀬戸の3名が参加しました。

## 貴重な「戦争体験」の展示 無料の『平和資料館』に敬服

まず向かったのは、東松山市の『埼玉ピースミュージアム(平和資料館)』です。

軍国教育の行われた教室や、灯火管制の家庭の様子が再現されています。戦後育ちの私達が育った環境と、あまり違いはありません。戦中のポスター、ビラ、回覧等の印刷物の掲示が豊富です。天皇のポツダム宣言受諾翌日の新聞に、「国体を守れ」という記事、軍国主義を一日で



紙漉き体験中の瀬戸さん

克服するのは困難だったようです。「焼夷弾はバケツをたたいて知らせる」という回覧もあり、爆撃機に竹槍で対抗する雰囲気伝わります。米軍のビラは、官憲の目をくぐり保存したのでしよう。このような施設の入館料が無料、敬服するばかりです。

## 昭和レトロな温泉でゆったり 意外に簡単な紙漉きも体験

次に行ったのがときかわ町の『玉川温泉』。昭和レトロが売りで、入口にオート三輪ダイハツミゼットが2台置かれ、室内に「ひと粒300m」のグリコなどが懐かしいポスターが貼られています。温泉はアルカリ泉、体が多量に温まりました。

最後は小川町『道の駅おがわまち』で、紙漉き体験。紙漉きは難しいと言われますが、素人用に準備されていて、縦横にチョイチョイと揺するだけで、簡単に紙漉きができました。

上部団体主催の行事は、清掃のイベントと変わりません。幹事以外のみなさんにも、参加していただきたいと思います。

《文と写真 岡澤徹》

# 自治体退職者会都本部第36回定期総会

自治体退職者会都本部第36回定期総会は、10月29日、田町交通ビルで開催されました。

## 岸まきこ、鬼木まこと 両参議院議員が来賓挨拶

来賓あいさつでは、岸まきこ、鬼木まこと両参議院議員が登壇しました。岸議員から「今回の選挙は退職者会の力が大きかった」との御礼がありました。

鬼木議員は国会が空転していること(そのため今日2人で来られた)等の諸情勢にふれた最後に、「参政党は一時的だと言いう声もあるが、そうではないと思う」と危機感を表明しました。

## 財政逼迫対策が議論の中心 いろいろ工夫し乗り切ろう

活動報告、決算報告では、都本部財政悪化問題を中心に質疑があり、



会長に就任した山岸 会長の退任 山岸 会長の就任 山岸

「組織財政検討委員会」の答申をどのように活かしているのか」との質問に、「まずは総会資

料を外部発注から手作りに変えた」等の回答がありました。

活動方針案、予算案の提案では、部会交付金減額や集会参加者の補償人数上限削減が提案されました。やはり財政問題が大きな課題です。補強意見質疑のあと、拍手で承認されました。

## 会長と事務局長が勇退 新会長に山岸さん就任

今年は役員改選の年です。楠田正治会長と鴨居守事務局長が勇退し、新役員が選出されました。最後に、山岸新会長の音頭で団結ガンバロウを三唱、総会を終了しました。

楠田正治前会長、長い間ありがとうございました。

新役員は次のとおりです。

○会長 山岸 暁(東交)

○副会長 金谷正夫(西東京)

佐藤弘行(東交)

前島国臣(主税)

松島恒春(新宿)

大島信子(立川)

近田太郎(病院)

○事務局長 赤久保清美(直属)

○事務次長 日野麻美(港)

《文と写真 岡澤徹》



## 今年も芝浦と場見学・交流会を実施

今年の「芝浦と場見学・交流会」は、9月30日と10月3日に行い、参加者は28名と23名でした。いつも人気が高く、今年も清掃以外に多くの市民・ライター・教育者が参加しました。

9月26日の事前学習は、全芝浦屠場労組松下委員長と女性労働者の柴田あかりさんから、芝浦と場の概要と歴史、と畜仕事への誇り、差別問題、見学にあたっての注意事項などをお話いただき、理解を深めました。見学当日は、当局によるレクチャー後、白衣・防具類を着用、エアーションで殺菌し、と畜



10月3日の参加者集合写真



見学後、芝浦と場労組の仲間と交流会  
(写真は清掃・人権交流会提供)

両日とも交流会には若手中心に7名ほどの仲間が参加、仕事上のつらいことや誇りに思うこと、仕事のコツ、差別のこと、子どもに仕事のことを伝えるかの悩み、女性労働者としての苦労、途中退職者が少ないこと、熱中症やケガへの対応、特勤手当を引上げさせた闘いのことなど、時間が足りないほどの活発な交流が行なわれました。

《押田五郎記》

## 連続29回目の狭山現地調査を実施

10月19日、今年も狭山現地調査を行いました。連続29回目。去年までとの大きな違いはそこに石川一雄さんがいない、ということ。ご承知の通り、石川一雄さんは3月11日、再審闘争が大詰めを迎え、再審開始の死を遂げました。そのくやし

さはいかばかりかと思えます。4月に妻の早智子さんが請求人となって第4次再審闘争が始まりました。今回の狭山現調は、精神的にも肉体的にもつらい早智子さんを励まし、再審闘争を



雨を避けながら現地事務所駐車場で総括交流会

現地調査の様子 (写真は清掃・人権交流会提供)

進める力になりたいとの思いで実施しました。参加者は22名。事前学習会で早智子さんは、一雄さんの亡くなるまでの様子や残された短歌を紹介し、涙ながらに語る姿に心が揺さぶられました。「一雄さんの無念を晴らすためにも、何としても再審無罪を勝ち取りたい。そのためにも再審法改正を成立させなければ」と声を振り絞り訴えました。午後から、部落解放同盟近藤書記長と郡司人権交流会副会長の案内で、2班に分かれて現地調査。ウソの「自白」に基づく現場を歩きました。「自白」が事実と結びつかず矛盾だらけなのは実際に歩くとよくわかります。初めて現地調査に参加した人は衝撃を受けるようです。調査終了後、現地事務所、雨をよけながら輪になって全員で感想を述べました。いつもながら、初参加の仲間からの新鮮な意見が頼もしく、さらに輪が広がってくれることを祈りつつ、現場調査を終了しました。石川早智子さん、ありがとうございました。

《押田五郎記》



# 石川一雄さんの無念を晴らそう！

## 再審法を改正し冤罪をなくそう！

10月31日、寺尾判決から51年目。石川一雄さん追悼・第4次再審闘争勝利へ向けた『狭山事件の再審を求める市民集会』が、芝公園で開催されました。

### 4月から第4次再審闘争に

狭山事件第3次再審闘争は、請求人石川一雄さんが無念にも亡くなったため、手続きは終了、

遺志を継いだ石川早智子さんが第4次再審を申立てしました。

### 検察の妨害で尋問先送り

裁判官は家令和典裁判長が、引き続き担当することになり、6月の三者協議（裁判官・検察官・弁護士）で、『刑事訴訟規則』の「請求人と相手方の意見を聴かなければならない」との規定

に基づき、裁判所は、請求人側が請求していた鑑定人証人尋問に関わる「意見書」の提出を求めました。

これにより

「再審開始も間近か」と期待されましたが、10月14日に開かれた三者協議で、検察側が「意見書提出は来年3月末になる」と

主張したため、裁判所は「検察官の意見を聞かないうちは尋問はできない」として、証人

尋問採否は先送りされました。

検察側は、卑怯な時間延ばしをしました。弁護士は、石川さんに同情的と言われる家令和典裁判長が、来年3月末で退官することを踏まえた、悪あがきだと指摘しています。

### 再審無罪を勝ち取ろう

時間延ばしの策略により妨害されましたが、石川一雄さんを犯人に仕立てた発見万年筆のインクの性状、筆跡をはじめ、有力証拠のごとくが無罪を証明しています。狭山事件の再審無罪を勝ち取り、石川一雄さんの無念を晴らすため、引き続き闘いを強めましょう。

### 再審法の早期改正実現

狭山事件で仮に再審開始を実現しても、検察の妨害で審議引き延ばしの可能性がありますから、「再審法」改正とセットで闘っていく必要があります。国会議員の過半数を上回る超

党派議員で構成する『再審法改正早期実現議員連盟』は、①証拠開示規定、②検察官の不服申立て禁止、③裁判官の除斥、忌避、④再審請求審の期日指定を柱とする法案を、野党6党共同で、6月に衆院へ提出しました。

一方、政府側は、『法制審刑事法（再審）部会』で、法改正の検討を始めました。証拠開示に関し法務省は、「再審の直接的理由に厳密に関連する証拠のみ対象（A案・厳格適用）」、「再審の直接的理由非該当でも一定の類型に該当する証拠を対象（B案・包括適用）」の2案を示し、弁護士を除く委員の多くがA案を支持しています。その上、「幅広い証拠が開示されれば、事実上の『4審化（地裁・高裁・最高裁に、もう一つ）が懸念』との意見も出ています。多数の冤罪を作り出しておいて、何をか言わんやです。A案では、現状より証拠がいくくなる危険性があります。また、「検察の不服申立て禁止」に対し、検察側委員が強く反対しています。国会に提案されている『議員連盟』作成の改正案を早期に審議させることが必要です。



# 排外主義を許さず、外国人労働者と共生する日本社会を築こう！

## 9・30集会で鳥井一平さんが強調

9月30日に、文京区民センターで『壊憲NO！96条改悪反対連絡会議』が主催した「排外主義を許さない労働者・人民集会」が開かれ、『移住者と連帯する全国ネットワーク』の鳥井一平さんの講演がありました。

### 日本でも極右ポピュリズム

7月の参議院選挙で、極右政党の参政党が「日本人ファースト」をスローガンに掲げて排外主義をあり、他の保守系政党も一斉に「外国人問題」が政策課題であるかのように言い出しました。その結果、参政党や国民民主党などが票を伸ばし、極右ポピュリズムと言える危険な社会状況が生み出されました。

### ファシズムを生む危険な兆候

この中であたかも、「外国人が犯罪を増加させ、社会を不安にさせている」「外国人優遇

のおかげで日本人が苦しんでいる」などというデマが公然と流され、政府も「国民の安全・安心のための不法滞在者ゼロプラン」を、政策に掲げるようになりました。

差別・排外主義が人々の中に浸透し、生活の苦しさを外国人や弱者（しょうがいしゃや被差別者など）のせいにして攻撃するこうした動きは、過去の歴史を見てもファシズムを生み出す極めて危険な兆候です。

### 戦前の植民地主義が温床に

鳥井さんは、日本における移民（外国人）労働者受け入れ政策の変遷を、戦前の植民地政策（強制連行、徴用工等）から説き起こしました。

敗戦後は、中国・朝鮮半島出身者を「第三国人」として処遇し、その管理・監視政策が現在まで引き継がれていること、働



講師の「移住者と連帯する全国ネットワーク」鳥井一平さん

き手不足により1980年代から「オーバーステイ容認政策」「日系ビザ創設」「外国人技能実習制度の創設・拡大」と続いてきたことを説明。並行して入管法の改悪・強化が行なわれ、一貫して外国人労働者に対する奴隷労働、人権侵害、労働基準の崩壊といった使い捨て労働政策が行なわれてきたこれまでの政策の誤りを糾弾しました。そして、その流れがヘイト扇動を生み出したと力説しました。

### 多民族・多文化共生社会を

すでに圧倒的な人口減少が明らかになり、正しい「移民政策」をしなければ社会の継続が難しい状況になっています。「多民

族・多文化共生社会」の確立は必ず必要です。これまでの「使い捨て労働政策」を改め、外国人労働者の労働基準、医療・社会福祉、教育環境などの人権課題がきちんと守られる地域社会を確立し、全ての人が共に学びあえる、活力ある社会にしてい

### ヘイトに抗する取り組みを

そして、鳥井さんが強調したのは、ヘイトに抗する取り組みです。声高に叫ばれているヘイトスピーチに対抗するには、事実にもとづかないデマやウソをあばき、事実を拡散すること、ファクトチェックが何としても必要だと。調べればいくらでもファクトチェックができる方法があるのでぜひ活用して欲しいと、いろいろな報道機関などのアドレスを教えてくださいました。

高市政権のもとで差別・排外主義の動きが強められる危険がさらに高まっていると思われるますが、やれるところから一つひとつ反論していくことがとても大事だとわかりました。力をい



## 10・21 国際反戦デー米国大使館申入れ行動

10月21日は、旧総評が1966年にベトナム戦争反対・反戦ストを決行した日であり、「国際反戦デー」と言われています。

## 労組反戦アメ大申入れ行動

『労組反戦行動実行委員会』は、トランプ来日反対！日米首脳会談＝戦争会談反対！などを掲げ、アメリカ大使館申入れ行動を取り組みました。

虎ノ門駅前に集合し、前段集会。高市早苗自維政権による改



警察の妨害に抗議する行動参加者

戦争反対と警察へ抗議の発言  
東京清掃坂部副委員長

## 警察がアメ大への歩道を封鎖

憲、大軍拡、排外主義的扇動の阻止とともに、トランプ来日による日米首脳会談が日米軍事同盟強化・大軍拡決定の「戦争会談」に位置付けられることを踏まえて、日米政府に対し、「戦争反対」を意思表示しようという行動基調が、提起されました。

行動参加者は、アメリカ大使館へ向けて隊列を組むことなく歩いていましたが、赤坂一丁目

交差点の先で警察が妨害。抗議しても、道を開けません。何度かの押し問答の末、やむをえず、交差点付近で警察への抗議も込めた集会を行い、参加労組・団体代表などが、世界で起きている戦争・紛争の元凶アメリカ糾弾と、日本政府のアメリカ追従・大軍拡路線を批判しました。

それにしても、労働者市民の正当な意見反映の場を、警察が阻止したことは許せません。

軍事費ではなく、暮らしに予算を！戦争させない！9条こわすな！  
9・28世田谷区民集会



秋春恒例の世田谷版総がかりを、ウクライナ・ガザも課題に120名の参加でかちとる。

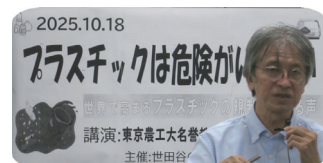
石破後釜の高市は正真右翼の維新と手を組み軍拡・改憲

しめるのは火を見るよりも明らか。連合の支援政党国民の玉木は立憲民主に軍拡・改憲・原発賛成に舵を切れと言いたい放題。立民・自治労は、政権ほしさの野合ではなく、反戦平和、改憲・原発反対の旗を守り原点に振り返り頑張ってもらいたい。労働組合の取組みも、国会前の「19日行動」から後退しどうなっていくのか心配だ。現役の仲間とともに、地域のとりくみも強めていこう！



10・18『プラスチックは危険がいっぱい』講演会  
世田谷の環境を考える  
市民連絡会

プラスチックによる環境汚染問題の世界トップレベルの研究者＝東京農工大名誉教授高田秀重さん。



生産から廃棄までプラと生産に必要な添加物が放出される。将来海では魚よりマイクロプラが多くなる。人体にはプラとプラに由来する化学物質が蓄積されている。生殖機能や子供の脳への影響などが懸念されている。

23区のプラ別途収集・「適正処理」で根本的な解決につながるのだろうか？廃棄物としての処理のみだけではなく、プラに依存している生産・社会（生活）のあり方や、プラの発生抑制について考えることが必要だ。

本部による開催案内もあり、現役区内・外支部から参加頂いた。現役自治研との連携も視野に地域での取組みを進めたい。

《文と写真 森 遵》





臨時国会開会を2日後に控えた10月19日、10月の19日行動が行われました。平和フォーラム・自治労・東京清掃が10月以降の19日行動を取り組まない状況下、退職者会は、全労協の枠組のもとに参加しました。

集会発言は、自民と維新の野合による高市政権の「極右排外主義的傾向への警戒」が中心で、市民からの発言では、「女性が首相になれば誰でもいいわけではない。ジェンダー平等、選択的夫婦別姓制度の実現、女性差別、非正規差別是正を」「スパイ防止法は人権弾圧法、戦争準備法だ」などが訴えられました。

争議団の一日行動『東京総行動』が10月16日に取り組まれ、退職者会は、トヨタ東京本社とJAL本社抗議の行動を中心に参加しました。

トヨタは、24年前、フィリピンの子会社で労組忌避による237名の大量解雇を強行。ILO勧告を無視し、居直っています。トヨタはILO勧告に基づく争議解決を早期に行え！ JALが労組潰しを狙った265名の不当解雇が強行してから15年目になろうとしています。当時の会長の、「経営上解雇は不要だった」という発言からも、不当解雇は明らかです。JALは早期解決に応じろ！

## 11月～1月の主な行事と行動予定

### ◆賃金確定第三波総決起集会

\*日 時 11月18日(火)  
18時00分

\*場 所 全電通会館  
※傍聴可能

### ▼総がかり11・19行動(紹介)

\*日 時 11月19日(水)  
18時30分

\*場 所 衆院議員第二会館前歩道  
全労協の旗目印に

### ■国立科学博物館見学ツアー

\*日 時 11月21日(金)  
9時45分

\*場 所 国立科学博物館前  
(上野) 集合

\*コース 「大絶滅展」生命史  
のビックファイブ  
見学とランチ宴会

\*会 費 4千円

\*申込み 受付中

### ■第3回幹事会

\*日 時 11月25日(火)  
10時30分

\*場 所 清掃会館  
※傍聴可能

### ◆東京清掃自治研集会

\*日 時 12月7日(日)  
10時00分

\*場 所 ワイム貸会議室お茶の水  
講演型集会  
(内容は別途)

\*申込み 事前申し込み必要  
参加を希望する方は  
連絡ください。

### ●12・9 JAL本社大包围行動

\*日 時 12月9日(火)  
18時30分

\*場 所 JAL本社前

### ▼総がかり12・19行動(紹介)

\*日 時 12月19日(金)  
18時30分

\*場 所 衆院議員第二会館前歩道  
全労協の旗目印に

### ▼総がかり1・19行動(紹介)

\*日 時 1月19日(月)  
18時30分

\*場 所 衆院議員第二会館前歩道  
全労協の旗目印に

### ■新春の集い26

\*日 時 1月24日(土)  
11時45分

\*場 所 飯田橋「楼蘭」  
検討中

### ■演芸を楽しむ会26(予告)

\*日 時 2月24日(火)

\*場 所 すみだトリフォニーホール



## 東京清掃賃金確定闘争に固く連帯

10月14日、特別区人事委員会は、①公民較差3・80%、若年層に重点を置きつつも、すべての級・号給で昨年を大幅に上回る改定、②特別給0・05月引き上げ等とする勧告を行いました。年間平均で約27万6千円の増になります。

## 賃金水準の抜本改善を！

東京清掃は、「人事委勧告に対する声明」を発し、「3年連

続の全級・号給の月例給と一時金引上げ、公民比較対象企業規模を50人以上から100人以上へ見直したことは一定評価するが、公民較差算出における差額支給者の取扱いを一方的に廃止と結論付けたことは許しがたい」とし、「特別区の賃金水準が政令指定都市中最低レベルであることは到底納得できない」と、大幅賃上げを求め、さらに、「清掃職場における受験者数減少

と、採用辞退、離職の増加は、『低すぎる賃金水準と構造、魅力のない人事制度』が原因であり、清掃事業の継続性・安定性の確保のため、賃金水準と人事制度の抜本改善は不可欠」と、闘いの重点課題に据えています。

## ガンバレ！東京清掃！

現役世代の賃金闘争は、私たち高齢者・退職者の年金・保険など生活基盤を左右します。退職者会は、今年も、現役世代の闘いに固く連帯していきます。

## 特別区人事委員会報告と勧告・概要

## 1. 民間従業員との給与比較と給与改定

## (1) 月例給

- \* 公民較差 14,860 円 (3.80%)
- \* 若年層に重点を置きつつ、全ての級及び号給で引上げ
- \* 初任給 I 類 12,000 円増、III 類 18,300 円増

## (2) 特別給 (期末手当・勤勉手当)

- \* 0.05 月引上げ (現行 4.85 月→4.90 月)
- \* 期末手当及び勤勉手当に均等に配分

## (3) 実施時期

- \* 月例給 2025 年 4 月 1 日
- \* 特別給 条例の公布の日

## (4) 公民比較方法の見直し

- \* 公民比較方法は、特別区における厳しい採用環境を踏まえ、有為な人材を確保するため、大都市に相應しい、より規模の大きな企業と比較する必要がある。本年の人事院勧告を踏まえ、本委員会も、公民比較対象企業規模を 100 人以上とする。

## (5) 本年の公民較差算出

- \* 本年勧告は、差額支給者 (18 年行政系人事給与制度改革に伴い給料月額が最高号給金額を超えて差額支給されている職員) を公民比較対象職員から除外する一時的特例的な措置による。差額支給者を除外しない場合の公民較差は 14,587 円 (3.72%)。

## (6) 公民較差算出における差額支給者の取扱い

- \* 2019 年勧告以降、差額支給者を特例的に公民比較対象から除外してきたが、25 年には、公民比較対象職員中の差額支給者は約 1% にまで減少。この状況を踏まえ、今回勧告において執った措置は、常態的に執られるべきものではなく、本年を最後とする。

## 2. 給与制度のアップデート

- \* 管理職の役割の重要度増加に鑑み、管理職の職務・職責をより重視した給料体系の実現、早期昇格者の処遇改善は必要。国の改定手法を参考としつつ、特別区の実情等を考慮し、給与制度をアップデート。

## (1) 見直し内容

- \* 行政職給料表 (一) 5 級 (課長級)、6 級 (部長級) の号給構成簡素化。昇給の見直し。
- \* 管理職手当額の見直し

## 人事・給与制度、勤務環境に関する意見

- (1) 未来を切り拓く人材の確保と育成
- (2) 時代に応じた採用制度の見直し
- (3) 人材の育成
- (4) 誰もが活躍できる勤務環境づくり



※写真は東京清掃提供

激励挨拶  
岡澤会長



## 「安心総合共済」はお得

## 安心総合共済

安い掛金で大きなメリット

## 1| 障害事故

入院・通院1日目から補償

日常生活のケガに対する補償

※病気の補償はオプション（医療補償）



全日本自治体退職者会が取り扱う会員向けの損害保険『安心総合共済』は、高い団体割引率適用で掛金が安く、加入にあたって年齢制限がなく、医師の審査不要（医療補償・がん補償除く）など、メリット一杯です。

また、極めて便利な①緊急医療相談、②医療機関案内、③専門医相談、④転医・患者移送手配等対応の「メディカルアシスト」も無料、その上、法律・税務相談や社会保険の相談、電話介護相談などの「デイリーサ

## 2| 賠償事故

国内無制限、国外1億円まで賠償責任を補償（免責0円）



## 3| 携行品損害

住宅外で家財に損害が生じた場合、50万円まで補償



「熱中症」も基本補償に

また、今回から「熱中症」も基本補償にりました。別途に掛け金が必要なオプションではありませんから、お得ですね。

「自転車保険」に該当

東京都は自転車保険加入を義務化しています。『安心総合共済』は自転車保険と同様の制度なので、別途加入は不要です。

「医療補償等オプション充実

『安心総合共済』は、オプション

## ★ オプション

医療補償、がん補償、ホールインワン・アルバトロス費用（掛金上乘せ）

ンも充実。医療補償（病氣入院・手術）・がん補償は「89歳まで加入が可能」。一つの保険で「損害補償」も「医療補償」もOK。

5千円キャッシュバック

新規加入した方に、会が5千円キャッシュバックします。これはお得ですね。

再任用は

再任用組合員は退職者会

## ■ 掛金と補償額（基本補償）

## 基本補償

まず、天災補償の有無を選択いただき、次に、本人型または夫婦型をご選択ください。

※天災危険賠償保険料には損害率による割増は適用されません。

団体割引:18%  
損害率による割増:5%

一生補償  
できます

傷害・天災補償あり

傷害・天災補償なし

契約タイプ	本人型 (A2)	夫婦型 (B2)	本人型 (A1)	夫婦型 (B1)
年間掛金 (一時払)	17,350円	29,760円	14,740円	24,600円
保険金額	死亡保険金 250万円			
	入院保険金 日額 4,000円			
	手術保険金 (入院中) 4万円 / (入院中以外) 2万円			
	通院保険金 日額 2,500円			
賠償事故 (個人賠償責任) 1事故 限度額	国内 無制限、国外 1億円 (免責金額0円)			
携行品損害 お支払い 限度額	国内外 すべてのタイプ保険期間を通じて 50万円 (免責金額 (自己負担額) 1事故につき5,000円)			

\*1 手術保険金はケガによるもので、入院中の手術は、入院保険金日額の10倍、入院中以外(外来)は、入院保険金日額の5倍となります。傷の処置や抜歯等お支払いの対象とならない場合があります。

※上記掛金には、会費(1年あたり本人型1,200円、夫婦型2,400円)が含まれています。詳細は自治退共済会までお問い合わせください。

## 掛金と保険金額

掛金は、基本補償+オプションの合計金額です。中途加入の場合は、パンフレットをご確認ください。

※中途加入の保険期間、加入締切日、掛金は、パンフレットのP7～P8をご覧ください。

の準会員ですので、『安心総合共済』に加入できます。勿論、キャッシュバックも対象です。

▼加入手続き↓『資料請求ハガキ』を投函すれば加入に必要な書類が送られてきます。簡単！